



## 寄り添う つなげる「コミュニティ・バンク 京信」

おかげさまで、京都信用金庫は2023年9月27日に創立100周年を迎えました。

これもひとえに、地域の皆様のあたたかいご支援の賜物です。

コミュニティ・バンクとして、当金庫はただ単にお金を融通する金融機関ではなく、地域の課題解決と発展を目指して、人と人、事業と事業をつなぐ、寄り添う金融・つなげる金融を実践してまいりました。

この理念を継承し、さらなる進化を続けるため、このたびの創立100周年を機に、

当金庫は新たに「コミュニティ・バンク京信」として歩み出します。

この先も、一人でも多くのお客様の喜びの声につながる温かい金融を通じて、

ゆたかなコミュニティの実現を目指してまいります。





## 没後 400 年遠忌事業のはじまり

当金庫祇園支店の近く、東山の麓に高台寺があります。高台寺は豊臣秀吉公の正室であるねね様が秀吉公のご冥福を祈るために建立されたもので、「ねねさんのお寺」として多くの方に愛されています。2024年にねね様の没後400年を迎えるにあたり、没後400年遠忌事業の1つとして、江戸時代に焼失した小方丈の再建計画が20年前から進行していました。しかし、ようやく実行に移そうとしたタイミングで、新型コロナウイルスが世界的に蔓延したのです。

## 資金計画を練る中で浮き彫りとなった別の問題点

祇園支店の営業担当の宮本は和尚さん方に再建計画についてお話を聞くと、拝観収入だけで工面する計画でした。しかし、コロナ禍における拝観者の減少による減収、昨今の建築資材の価格高騰などの影響を受け、多額の建築工事費用が必要となり、資金計画に大変苦慮されていました。その姿を目の当たりにした宮本は何かお役に立てないかという思いで知恵を絞りました。当金庫としては単なる金融支援だけでなく本業支援も検討しました。

その中で見てきたのがこの事業に対する外部への広報活動が足りないこと、山内で若手和尚の存在感が発揮できていないという状況でした。



高台寺霊屋に安置される、ねね様の木像



開山堂と霊屋をつなぐ臥龍廊



クラウドファンディング返礼品 秀吉・ねねの特別御朱印



高台寺 執事 青山 公胤様 高台寺 執事 水谷 宣行様



クラウドファンディングの承認をもらう執事会で「やってみろ!」と背中を押されました。宮本さんと一緒に準備を頑張った甲斐がありました。ただ単にお金を集めるというより、**ねね様と高台寺を広く知ってもらおう広報の一環だと思っちゃレンジ。**

これを機会にSNSで楽しく高台寺を発信させていただきます。

## 高台寺小方丈(こほうじょう)

小方丈は、豊臣秀吉公とねね様が大名や武将を集め、伏見城で宴を開くために造られた桃山を代表する建築物でした。秀吉公没後の1605年にねね様の意向により高台寺小方丈として徳川家康が高台寺へ運ばせた遺構です。寛政元(1789)年に焼失して以降、再興はお寺にとって長年の悲願でした。



小方丈完成予定図

# 400年の時を超え、高台寺に関わる皆の想いを未来へ

# 秀吉・ねねの愛した小方丈の再建

「クラウドファンディングを通して、高台寺をもっと知って欲しい」

## クラウドファンディングをきっかけに若手和尚が活躍!

拝観寺院では維持管理が拝観料だけでは賄えなくなり、クラウドファンディング(以下クラファン)により支援金を募ったという事例があったので、宮本はクラファンを提案しました。

しかし、高台寺には檀家が無く、これまで寄付を募ったこともありませんでした。この事業の中心となる若手和尚方は「ベテランの執事の方々に寄付と勘違いされて執事会で承認が得られないのではないか」と難色を示されました。

ですが、宮本は若手和尚方が想いを実現するため、ここで動くことが大事だと考え、説得。若手和尚方と一致団結し、執事会に向けてミーティングを重ねました。「このプロジェクトは**単なる資金調達的手段ではなく、幅広い世代の方に新たに高台寺を知ってもらう広報ツールとしての要素が強い**」と丁寧に説明。無事にクラファンのプロジェクトにゴーサインが出ました。このプロジェクトを通して、若手和尚方の存在感を示しました。

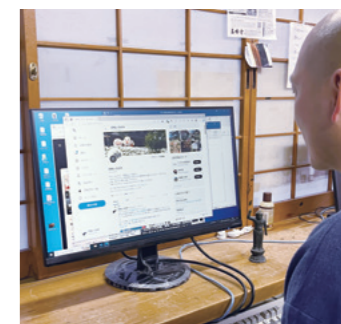
## 地に足のついた目標金額の設定。SNS 発信で相乗効果!

**修学旅行生や観光客を始め国内外多くの方に、やさしさとユーモア溢れるねね様を世間にもっと知ってもらい、高台寺を護り継ぎたい**という想いで、若手の和尚方が中心となりクラファンへの挑戦が始まりました。

最終的に目標金額の300万円を大きく上回る486万円が集まり、プロジェクトは成立。クラファン開始後も定期的にSNSでの発信を続けられ、最終的に多くの方からの共感を得られることに繋がりました。



READY FORクラファン成立画面



こまめにSNSを投稿、チェック



X (旧Twitter)



Instagram



高台寺 執事長 奥村 紹伸様



京都信用金庫 宮本 寛之

2024年は、ねね様の没後400年に当たり、遠忌事業の一つとして小方丈再建を計画していました。高台寺は他に先駆けて夜間拝観に取り組んで成功した実績があり、クラウドファンディングのような新しいことに取り組むことについては執事会でもスムーズに承諾となりました。小方丈が完成した暁には大勢の方々に参って欲しいです。

今回のプロジェクトを通じて、地域の方はもとより、全国各地から多くの方に賛同いただき、高台寺様(ねね様)が慕われておられることを再認識しました。若手和尚様方が苦戦しながらクラウドファンディングに取組まれる姿に心を打たれました。これからも事業者様に寄り添い、喜んでいただけるよう本業支援に力を入れてまいります!





mi masayoshi  
ishikawa

ケーキの製造販売  
大阪府守口市佐太中町4-19-7

2022年11月にオープンした、大阪府守口市のスイーツ工房「masayoshi ishikawa」。

同店のオーナーパティシエ 石川 マサヨシ様は、これまで有名ホテルやスイーツ専門店に経験を積んだパティシエ歴30年のベテラン。さらに登録者数約20万人のYouTubeチャンネルを運営するなどたくさんのファンを持つ人気パティシエです。

ところが店のオープン後、期待していたほどの注文が入らず、売上の低迷に悩まされていました。

そんなとき、飛び込み訪問したのが当金庫守口支店の高橋でした。

## ふるさと納税への登録を翌月に実現！

石川様のお悩みを聞いた高橋。「守口市のふるさと納税返礼品登録に興味がある」とのことで、2度目の訪問ですぐさま守口市役所と引き合わせ、翌月には返礼品登録にこぎつけました。守口支店は以前から市と連携しており、地元の逸品でふるさと納税の魅力を高めたい行政と、新たな販路を見出したい事業者とをつなぐ役割を担っていたのです。

公開後数ヶ月で、石川様の予想以上の注文が入り、商品のPRや売上アップにつながりました。

YouTube に公開中の  
人気レシピを…



守口市の  
ふるさと納税  
返礼品に！

オンライン  
ショップ用に  
ブラッシュアップ！



西日本の魅力ある商品を集めた  
オンラインショップに掲載！



## 商談会参加やビジネスマッチングで多方面からサポート！

高橋はさらなる販路拡大を目指し、当金庫主催の「バイヤーマッチングWEB商談会」への参加を提案。商談当日も同席し、見事商談が成立。**NEXCO西日本が運営するオンラインショップに掲載されるなど、着々と販路を拡大していきました。**

さらに販路以外にも石川様を手助けしたいという想いから、スイーツの素材の仕入れ先も紹介。ときにはイチゴやお茶の生産者と石川様をおつなぎし、ときにはイベントを通じて栗の生産者を紹介するなど、石川様の商品の魅力をさらに高めるお手伝いをしました。

今後もワクワクする提案を  
楽しみにしています！



オーナーパティシエ  
石川 正義様

金融機関の人はお金の話だけだと思っていたので、高橋さんの姿勢に驚きました。高橋さんは私のスイーツづくりへの想いやビジョンを理解してくれているからこそマッチングなどで良い提案をしてくれ、非常に感謝しています！



京都信用金庫  
高橋 慶久

石川様が描くビジョン実現のため  
引き続き伴走していきます！

京都信用金庫の本業支援ツールは数多くあり、これでもかと提案することでお客様との共感を生むきっかけになったと感じています。今後は海外展開の分野でもサポートしていきたいと考えています。



Cスクエアバックナンバーはこちらからお読みいただけます！  
[Click!](#)